

子ども司書新聞

第9号

12月3日発行

子ども司書、おススメの本はなんだ？



12月3日（土）、子ども司書養成講座第9回の講義が行われました。今回のテーマは「本を紹介してみよう」です。認定後の活動にもある大事なテーマです。

初めに本の紹介の仕方にはどんな方法があるのか、あやこ先生から学びました。展示、ポップ、読み聞かせ、ブックトーク、ビブリオバトル。本を紹介する方法はいろいろあります。

続いて、前回宿題として出した、おススメ本の紹介をしてもらいました。前半で習った

ことを踏まえて、それぞれがおすすめる本を1冊ずつ紹介しました。子ども司書おススメの本とそのポップは後日、市立図書館でも展示する予定です。お楽しみに！

いよいよこの講座も次回でラスト！修了式と認定式を行います。

ビブリオバトル

ビブリオバトルは2007年に京都大学の研究室で、本好きの学生たちから生まれた、大人も子どももできる、本の紹介コミュニケーションゲームです。発表参加者が決められた時間の中で、自分が読んでおもしろいと思った本を紹介します。発表後、参加者全員で発表に関する話し合いや質問などをし、最後に「どの本が一番読みたくなったか？」という投票をします。最も票を集めた本が「チャンプ本」として表しょうされます！

第10回

12月24日

修了式・認定式

最終課題

12月18日までに出さないで、認定できません。絶対に出してください！アンケートもよろしくね。



<編集後記>

展示はいつもテーマを決めるのに悩みます。「テーマを決めて本を選ぶ」ことが多いですが、「紹介したい本を決めてテーマを決める」こともよくあります。

担当：しも